

## (臨床研究に関する公開情報)

岡山医療センターでは、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

### [研究課題名]

当院における禁煙外来における喫煙者の抑うつ状態が禁煙に及ぼす影響に関する後ろ向き観察研究

### [研究責任者]

所属：独立行政法人国立病院機構 岡山医療センター 呼吸器内科  
職名：副院長  
氏名：柴山 卓夫

### [研究の背景]

喫煙はがん、COPD、糖尿病、脳梗塞・心筋梗塞など非感染性疾患 (Non-communicable diseases, NCDs) の重要な危険因子であり、積極的な禁煙指導による罹患リスクの軽減が急務である。近年、喫煙者はニコチン依存に陥った患者であるという概念が確立し、禁煙標準手順書に基づいた保険診療での禁煙治療が普及してきている。

精神科・心療内科通院中でなくても禁煙により一時的にうつ状態が出現したりすることが知られており、さらに、喫煙者には潜在的うつ状態が多く存在し、潜在的うつ状態が禁煙成功を阻害する最も重要な因子であることが報告されている。すなわち、喫煙は心理的社会的ストレスと密接に関連しており、禁煙治療においてはこれらを包括的に捉えることが必要不可欠である。

### [研究の目的]

当院の禁煙外来受診者を対象として、禁煙外来受診者の患者背景、抑うつ傾向、禁煙の結果、禁煙の継続状況を明らかにすることで、当院の禁煙外来の状況および抑うつが禁煙に及ぼす影響を明らかにすることを目的とする。

### [研究の方法]

#### ●対象となる患者さん

2013年4月1日から2021年3月31日の間に、当院の禁煙外来を受診した方

#### ●研究期間

2021年6月1日から2021年11月30日

●利用するカルテ情報

カルテ情報：

- 1) 患者基本情報：年齢、性別、喫煙指数（Brinkman Index：BI）
- 2) TDS（タバコ依存度スコア）、呼気CO濃度、禁煙方法（内服またはパッチ）
- 3) SDSテスト値

●情報の管理

情報は、当院のみで利用します。

[研究組織]

この研究は、当院のみで実施されます。

[個人情報の取扱い]

情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は2021年に開催される第16回日本禁煙科学会学術総会 in 倉敷で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。情報は、当院の研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。

[問い合わせ先]

国立病院機構岡山医療センター

所属：呼吸器内科

職名：副院長

氏名：柴山卓夫

電話 086-294-9911 FAX 086-294-9255